

明かりをつける

壁スイッチで操作する

■壁スイッチで明かりをつける

壁スイッチ ON: 点灯(ラストメモリー)
壁スイッチを切る前の明かりを再現します。



壁スイッチ OFF: 消灯
消灯します。



壁スイッチをONにしても点灯しないときは、壁スイッチを短く(1秒以内)操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。

リモコンで操作する

①壁スイッチを「ON」にする



②リモコンを本体に向けてボタンを操作する



■明かりをつける

メモリ点灯/常夜灯ボタン
メモリに記憶させた明るさで点灯(メモリ点灯)させたり、常夜灯を点灯させたりします。
ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。
※出荷時に記憶されている明かり(点灯状態)は全灯です。常夜灯

■明るさと色を記憶させる

メモリ設定ボタン
設定した明るさと色を記憶させます。
ボタンを押すと、「ピピッ」と音がします。
メモリ点灯ボタンを押したり、壁スイッチを切り替えると再現できます。
※常夜灯はメモリ設定はできません。

■明かりをつける

メモリ点灯/常夜灯ボタン
メモリに記憶させた明るさで点灯(メモリ点灯)させたり、常夜灯を点灯させたりします。

ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。

※出荷時に記憶されている明かり(点灯状態)は全灯です。常夜灯

■明るさを変える

調光ボタン【明るい】
明かりを1段階明るくします。
長押しで連続調節できます。

調光ボタン【暗い】
明かりを1段階暗くします。
長押しで連続調節できます。

※常夜灯の明るさの調節
常夜灯の状態で調光ボタンを押して明るさを調節します。

常夜灯の明るさは記憶され、次に点灯したときは、記憶された明るさで点灯します。

■明るさと色を記憶させる

メモリ設定ボタン
設定した明るさと色を記憶させます。
ボタンを押すと、「ピピッ」と音がします。
メモリ点灯ボタンを押したり、壁スイッチを切り替えると再現できます。
※常夜灯はメモリ設定はできません。

■明かりをつける

メモリ点灯/常夜灯ボタン
メモリに記憶させた明るさで点灯(メモリ点灯)させたり、常夜灯を点灯させたりします。

ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。

※出荷時に記憶されている明かり(点灯状態)は全灯です。常夜灯

■明るさを変える

調光ボタン【明るい】
明かりを1段階明るくします。
長押しで連続調節できます。

調光ボタン【暗い】
明かりを1段階暗くします。
長押しで連続調節できます。

※常夜灯の明るさの調節
常夜灯の状態で調光ボタンを押して明るさを調節します。

常夜灯の明るさは記憶され、次に点灯したときは、記憶された明るさで点灯します。

■明るさと色を記憶させる

メモリ設定ボタン
設定した明るさと色を記憶させます。
ボタンを押すと、「ピピッ」と音がします。
メモリ点灯ボタンを押したり、壁スイッチを切り替えると再現できます。
※常夜灯はメモリ設定はできません。

■明かりをつける

メモリ点灯/常夜灯ボタン
メモリに記憶させた明るさで点灯(メモリ点灯)させたり、常夜灯を点灯させたりします。

ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。

※出荷時に記憶されている明かり(点灯状態)は全灯です。常夜灯

■明るさを変える

調光ボタン【明るい】
明かりを1段階明るくします。
長押しで連続調節できます。

調光ボタン【暗い】
明かりを1段階暗くします。
長押しで連続調節できます。

※常夜灯の明るさの調節
常夜灯の状態で調光ボタンを押して明るさを調節します。

常夜灯の明るさは記憶され、次に点灯したときは、記憶された明るさで点灯します。

■明るさと色を記憶させる

メモリ設定ボタン
設定した明るさと色を記憶させます。
ボタンを押すと、「ピピッ」と音がします。
メモリ点灯ボタンを押したり、壁スイッチを切り替えると再現できます。
※常夜灯はメモリ設定はできません。

■明かりをつける

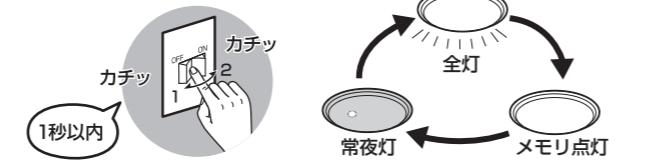
メモリ点灯/常夜灯ボタン
メモリに記憶させた明るさで点灯(メモリ点灯)させたり、常夜灯を点灯させたりします。

ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。

※出荷時に記憶されている明かり(点灯状態)は全灯です。常夜灯

■壁スイッチで点灯状態を切り替える

壁スイッチをONにした状態で、短く(1秒以内)スイッチを操作することで、点灯状態を切り替えることができます。



1秒以内

カチッ

カチッ

全灯

常夜灯

メモリ点灯

壁スイッチをONにしても点灯しないときは、壁スイッチを短く(1秒以内)操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。

リモコンで操作する

①壁スイッチを「ON」にする



②リモコンを本体に向けてボタンを操作する



■明るさを変える

調光ボタン【明るい】
明かりを1段階明るくします。
長押しで連続調節できます。

調光ボタン【暗い】
明かりを1段階暗くします。
長押しで連続調節できます。

※常夜灯の明るさの調節
常夜灯の状態で調光ボタンを押して明るさを調節します。

常夜灯の明るさは記憶され、次に点灯したときは、記憶された明るさで点灯します。

■明るさと色を記憶させる

メモリ設定ボタン
設定した明るさと色を記憶させます。
ボタンを押すと、「ピピッ」と音がします。
メモリ点灯ボタンを押したり、壁スイッチを切り替えると再現できます。
※常夜灯はメモリ設定はできません。

■明かりをつける

メモリ点灯/常夜灯ボタン
メモリに記憶させた明るさで点灯(メモリ点灯)させたり、常夜灯を点灯させたりします。

ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。

※出荷時に記憶されている明かり(点灯状態)は全灯です。常夜灯

■明るさを変える

調光ボタン【明るい】
明かりを1段階明るくします。
長押しで連続調節できます。

調光ボタン【暗い】
明かりを1段階暗くします。
長押しで連続調節できます。

※常夜灯の明るさの調節
常夜灯の状態で調光ボタンを押して明るさを調節します。

常夜灯の明るさは記憶され、次に点灯したときは、記憶された明るさで点灯します。

■明るさと色を記憶させる

メモリ設定ボタン
設定した明るさと色を記憶させます。
ボタンを押すと、「ピピッ」と音がします。
メモリ点灯ボタンを押したり、壁スイッチを切り替えると再現できます。
※常夜灯はメモリ設定はできません。

■明かりをつける

メモリ点灯/常夜灯ボタン
メモリに記憶させた明るさで点灯(メモリ点灯)させたり、常夜灯を点灯させたりします。

ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。

※出荷時に記憶されている明かり(点灯状態)は全灯です。常夜灯

■明るさを変える

調光ボタン【明るい】
明かりを1段階明るくします。
長押しで連続調節できます。

調光ボタン【暗い】
明かりを1段階暗くします。
長押しで連続調節できます。

※常夜灯の明るさの調節
常夜灯の状態で調光ボタンを押して明るさを調節します。

常夜灯の明るさは記憶され、次に点灯したときは、記憶された明るさで点灯します。

■明るさと色を記憶させる

メモリ設定ボタン
設定した明るさと色を記憶させます。
ボタンを押すと、「ピピッ」と音がします。
メモリ点灯ボタンを押したり、壁スイッチを切り替えると再現できます。
※常夜灯はメモリ設定はできません。

■明かりをつける

メモリ点灯/常夜灯ボタン
メモリに記憶させた明るさで点灯(メモリ点灯)させたり、常夜灯を点灯させたりします。

ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。

※出荷時に記憶されている明かり(点灯状態)は全灯です。常夜灯

■色を変える

セーリングライトの色を調節します。
※調色11段階
調色範囲を超えると、「ピピッ」と音がします。

調色ボタン【白色(昼光色)】

明かりを1段階ずつ白色に近づけます。
長押しで連続調節できます。

調色ボタン【暖色(電球色)】

明かりを1段階ずつ暖色に近づけます。
長押しで連続調節できます。

■タイマー機能を使う

※別紙「リモコンで操作する」の「タイマーの使いかた」を参照してください。

おやすみボタン

就寝時などに1回だけ消灯できます。

るすばんボタン

留守中でも、点灯と消灯を毎日繰り返します。

点灯タイマーボタン

起床時などに1回だけ点灯できます。

■シーンを切り替える

シーンボタン【読書】

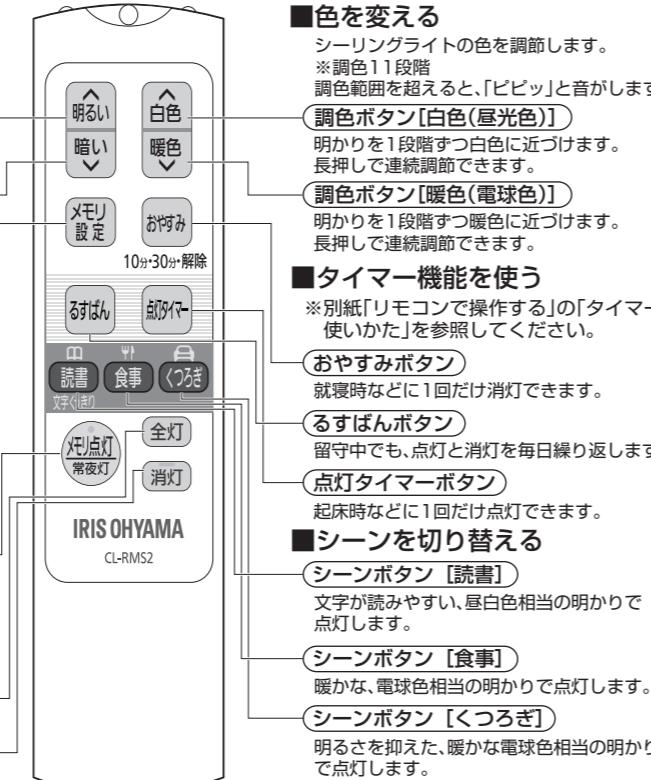
文字が読みやすい、昼白色相当の明かりで点灯します。

シーンボタン【食事】

暖かな、電球色相当の明かりで点灯します。

シーンボタン【くつろぎ】

明るさを抑えた、暖かな電球色相当の明かりで点灯します。



CL-RMS2

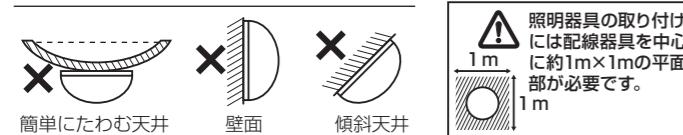
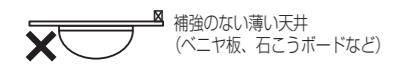
IRIS OHYAMA

CL

取り付けて天井・配線器具

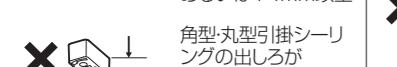
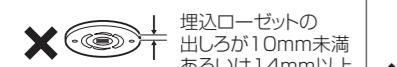
次のような場所には取り付けて

本照明器具は天井取り付け専用です。指定以外の場所に取り付けると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。



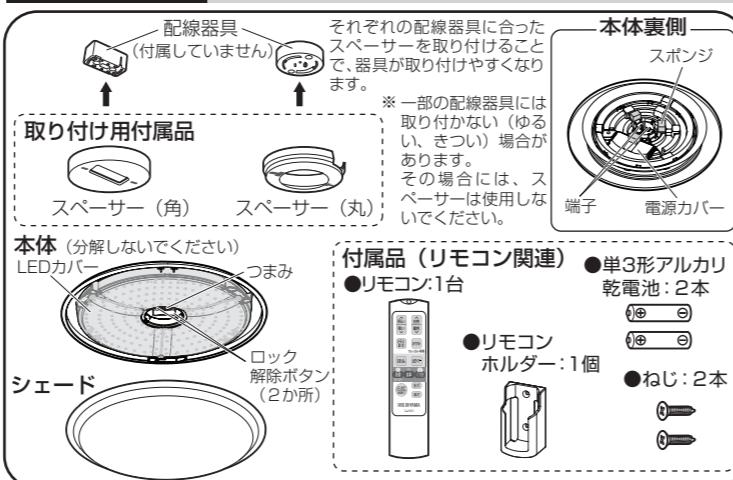
次のような配線器具には取り付けて

火災や感電・落下によるけがの原因となります。配線器具の交換は、販売店・工事店に依頼してください。(配線器具の交換は資格が必要です)



各部の名称

組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
表記以外の部品は梱包材です。



チャンネルの設定変更について

※出荷時はCH1に設定されています。

リモコンに電池が入っていること、壁スイッチがあれば、ON(入)になっていることを確認してから、変更してください。

リモコンの裏カバーを外します。
リモコンを照明器具に向けながら内側にあるスライドスイッチを動かしてチャンネルを変更してください。
※リモコンのチャンネル切り替えに合わせて、チャンネル設定信号が本体にも送られます。



複数の照明器具がある場合

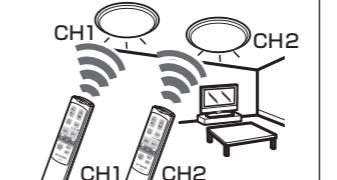
●1つのリモコンで操作する

複数の照明器具を同じチャンネルに設定します。
※照明器具間の距離やリモコン操作時の方向によっては同時に点灯しない場合があります。



●別々のリモコンで操作する

隣接する照明器具のチャンネルを別々に設定することでそれぞれによっては同時に点灯しない場合があります。



取り付け

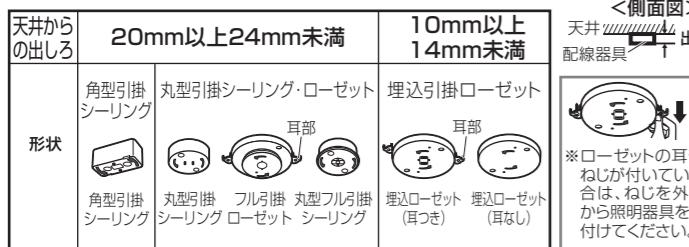
⚠️ 警告 取り付けは必ず電源を遮断してから行ってください。

1 天井についている配線器具(引掛シーリング・ローゼット)の寸法と形状を確認する

⚠️ 注意

高所での作業になります。
必ず足元の安全を確保してから行ってください。

※下図以外の配線器具、または配線器具が無い配線だけのものは取り付けができません。
電気店、または工事店に工事を依頼してください。
※資格のない方の工事は法律で禁止されています。



2 配線器具にスペーサーを取り付ける

それぞれの配線器具に合ったスペーサーを取り付けることで、器具が取り付けやすくなります。(埋込引掛ローゼットの場合は、スペーサーは使用しません。)

※一部の配線器具には取り付かない(ゆるい、きつい)場合があります。その場合には、スペーサーは使用しないでください。

角型引掛シーリングの場合



丸型引掛シーリング・ローゼットの場合



3 シェードを取り外す

シェードを反時計回りに回して本体から取り外してください。



4 本体を取り付ける

①本体中央のつまみを持ち、のぞき窓から配線器具の(端子)差し込み穴の位置を確認し、スペーサーの印に本体の印を合わせます。

※スペーサーを使用していない場合は、本体の印を目安に端子を差し込み穴に合わせてください。

②そのまま持ち上げて端子を差し込んでください。

③つまみを時計回りに回します。

つまみを天井側に押しつけながら「カチッ」と音がするまで回してください。

※ロック解除ボタン(「取り外し」参照)は押さずに回してください。

押しながら回すと「カチッ」と音がしません。

※配線器具の種類によっては「カチッ」と音がしない場合があります。

④スペーサー(角)の場合 本体の印を、スペーサーの印に合わせて差し込み、回します。

⑤スペーサー(丸)の場合 本体の印を、スペーサーの印に合わせて差し込み、回します。

⑥本体を必要以上に回転させないでください。
引掛シーリングやローゼットが破損します。

⑦シェードは確実に本体に取り付けてください。
落下によるけがのおそれがあります。

照明器具がぐらついたり、傾いたりしている場合は正しく取り付けられていないため、もう一度取り付けなおしてください。

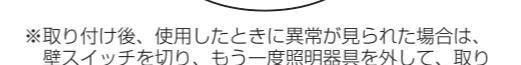
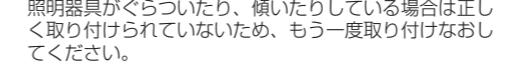
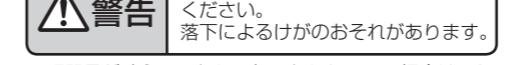
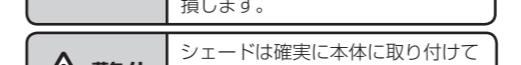
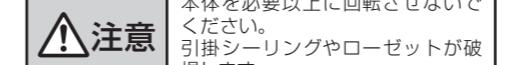
※取り付け後、使用したときに異常が見られた場合は、壁スイッチを切り、もう一度照明器具を外して、取り付けなおしてください。

5 シェードを取り付ける

①シェードの取付部が本体のシェード取付部の間にいるように合わせ、シェードを押しつけながら時計回りに軽く回してください。

シェードの取付部が本体のシェード取付部に入ります。

②シェードの回転が止まるまで時計回りに回し、確実に取り付けてください。



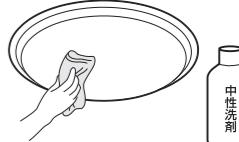
お手入れについて

照明器具が汚れていると暗くなります。明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃することをおすすめします。

⚠️ 注意

●必ず壁スイッチをOFF(切)にするか、電源を遮断してください。感電事故の原因となります。
●消灯直後は本体や器具が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから清掃してください。

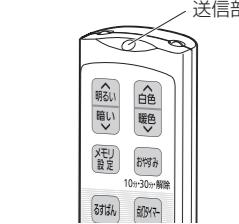
1 水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る



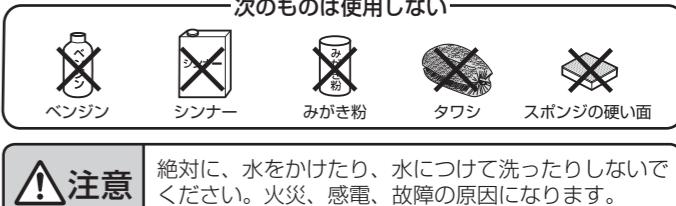
2 汚れ落ちを確認後、洗剤分を拭き取る

水に浸して固く絞った布で完全に拭き取ってください。

3 仕上げに乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取る



●リモコンの送信部は、乾いた柔らかい布で定期的に汚れを拭き取ってください。汚れるリモコンでの操作がしにくくなります。



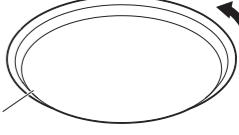
取り外し

⚠️ 警告

●取り外しは必ず電源を遮断してから行ってください。
●消灯直後は本体や器具の中が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから取り外してください。

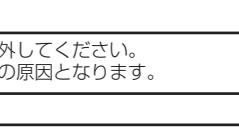
1 シェードを取り外す

シェードを反時計回りに回して本体から取り外してください。



2 本体を取り外す

①つまみの2か所のロック解除ボタンを2つ同時に押しながら、②反時計回りに回して本体を外してください。

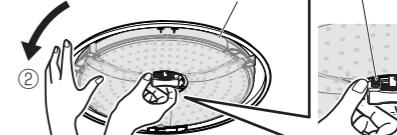


本体を片方の手で支えながら外してください。
器具の落下によるけがや破損の原因となります。

⚠️ 注意

本体を外したはずでスペーサーが落下することがあります。

①つまみ ②ロック解除ボタン



3 スペーサーを取り外す

本体を外したはずでスペーサーが落下することがあります。

